



きこやまへ

平成27年9月1日現在

世帯数	: 5,096戸
男	: 5,727人
女	: 6,151人
計	: 11,878人

里山辺地区防災訓練の「あり方」を考える

9月5日の訓練実施の状況

防災訓練の終局の目標は、人の命を救うことにある。訓練の形態がどんなものであっても、この目標から外れるものであつては意味をなさない。

「3・3・3の法則」は、自助、共助、公助の立場から各自がどのように行動すべきか、具体的に分かり易い。

各町会は、努力の甲斐あつて、安否確認の方法を模索、改善し、要避難者の避難所への移動を開始するまでのレベルに到達した。

このような状況を踏まえ、里山辺地区まちづくり協議会は「地区防災訓練のあり方検討委員会」を本年2月に立上げ、地域訓練の状況を分析し、次のような結論を得た。《大切な命を長らえるために、避難者の受け入れ体制を確立すべきではないか。その実現のため、「指定避難所の運営委員会の運営マニュアル」を作成し、それに沿った訓練を実施することとした。

運営委員会のメンバーは、



里山辺16町会総出の一大訓練

会長、副会長、市職員、活動班班長、組長から成る。活動班の分担業務は80項目もあるが、今回は約半分を実践した。参加者は総勢234名となった。

里山辺体育館は、新井、藤井、薄町、兎川寺、荒町の5町会の指定避難所だが、訓練には16町会全てが参加した。里山辺地区は、8カ所の避難所に分かれるが、各避難所の運営に活用されれば良い。

「貴方は何をしたら良いと考えましたか？」は基本的なコンセプトとして掲げてきたが、常に変わらない。

里山辺まちづくり協議会会長 齋藤 実

わが町紹介

● 兎川寺町会 ●

兎川寺の
五百円
行事

我が町会は、兎川霊端寺を中心に発達した町会で、現在80世帯が生活を送っております。

1年間で町会行事が沢山ありますが、その中で蠶影神社の蚕玉様と花見を、4月第2日曜日前後に開催します。寺境内の社殿にお参り、御神酒を頂き、しだれ桜の木の下の花見となります。会費500円で多くの皆さんが参

熊井節子さん

松本市社会福祉大会で表彰される

7月27日キッセイ文化ホールで行われた松本市社会福祉大会に於いて、薄町の熊井節子さん(76歳)が社会福祉事業特別功労者表彰を受賞されました。

熊井さんは20年間配食ボランティアとして毎週2回、一人暮らしの高齢者のお宅にお昼を届け続けました。大雪の日にはお弁当と雪かきを持って玄関までの雪かきもしながらお弁当を届けたとの事です。他の人が訪ねても玄関を

加をし、家内安全、五穀豊穡を願います。蚕玉様は以前農家の行事として、11月23日の勤労感謝の日に行われておりましたが、社殿が古くなり危険と云う事で平成9年に町会へ移管新築され現在に至っております。

もうひとつは、2月の第2土曜日前後に、以前はそれぞれの団体で別々に行っていた行事を公民館で、小学生、青年会、一般、高齢者までが一堂に会し、お庚申様、夫婦儀、道祖神、お念仏が盛大に一軒500円会費で行われます。夫婦儀は、1年間でおめでたい事(結婚をした、子どもが生

開けないお年寄りが熊井さんの声だと玄関を開けてくれたとのこと。 里山辺公民館長 花岡 豪

大改修

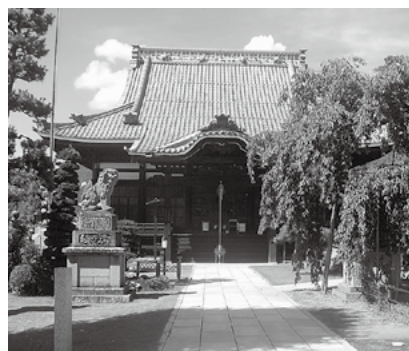


山辺中学校の改修の様子

里山辺体育館も30年経ち床面も何ヶ所か傷んできて、大変滑り易くなつていました。今年の6月から2カ月、工事費約5百万円かけて見違えるようにきれいになりました。

また、山辺中の校庭は、風で砂埃が舞い、近くの住宅に迷惑がかかるという事で、松本市は校庭表土と散水設備に約3千万円を予算計上して、7月から2カ月半かけて工事を行いました。校庭の表土に特殊な薬を混ぜて風が吹いても飛ばないようにしました。

里山辺公民館長 花岡 豪



～町会のシンボル 兎川寺～

まれた、新築された、お宅を皆で祝います。 五百円行事で、距離の良い兎川寺町会が育っております。 兎川寺公民館長 藤森 秀男

公民館主催
新企画

美ヶ原台上ウォーク

7月5日、今にも降り出しそうな曇天の中、美ヶ原台上ウォークが行われました。

里山辺公民館から台上の山本小屋までバスで行き、美ヶ原の自然や景色を満喫しながら美ヶ原自然保護センターまで約4キロウォーキングします。そこからバスで帰宅する良いとこ取りの企画です。

参加者は家族づれや個人など年齢も7歳から75歳とさまざままで計29人でした。

9時30分山本小屋を出発し、牛が放牧されている草原を見ながら平な歩道を美しい塔、塩くれ場と巡りました。百曲がり分岐よりアルプス

展望コースを経て王ヶ頭に向かう途中、板状節理の崖と眼下に三城地区の景色が霧間に見え高低差を感じました。昼食後12時30分に出発し王ヶ鼻へ。石仏群や崖に感動し2時に美ヶ原自然保護センターに着きました。

館報編集委員 麻原 典明



美しい塔をバックに記念撮影

8/8 土 わいわいカレー事業



ジャガイモの収穫を楽しみました!!

ジャガイモの収穫ではアンデスとメークインとダンシヤクをとって何個か持ち帰りしました。アンデスは5個、メークインは8個、ダンシヤクは5個と結構

もらったので気分がよくなりました。にんじんの草とりではジャガイモの収穫とちがってさくさく進んでいきました。でも、草とりは簡単に終わっても、にんじんの小さいやつや固まりをとるのがもったいない気がした。

ジャガイモの収穫祭ではたくさんの方々が好きだったのは丸ふかしと照り焼きでした。

山辺小5年生 東城 信暉

地域力結 夏まつり



小中学校の夏休みが始まる7月24日、恒例の「里山辺地区夏まつり」が行われました。「あしたから楽しい夏休み!」

ピクニック

◆第11回マレットゴルフ大会
8月21日(金)、昨年に引き続き雨のため中止となりました。

◆第62回野球大会

8月30日(日)、雨のため野球の試合は中止。ソフトボールは熱戦の中で開催されました。

大会結果 (ソフトボール)

優勝	Aブロック	Bブロック
準優勝	西 荒 町	南北小松
	金 井湯	の 原

◆フォレストクラブ

山辺キャンピング体験
夏休みのフォレストクラブは、8月1日・2日に6家族20人の参加で行われました。



キャンドルファイアーの様子

と嬉々と、生き生きとした小中学生の表情が印象的でした。参加者は昨年よりやや多い650名ほどとなりました。子どもたちに大人気のミニSL・焼き鳥・綿あめ・飲み物売り等のブース前には長い行列ができ、お祭りの雰囲気は最高潮に達しました。昨年までの反省を生かして、企画の中にいろいろな工夫がこらされました。そのおかげで昨年よりもさらに順調にお祭りが進んでいきました。

◆夏休み釣り講座
恒例になりました夏休み釣り講座は、8月9日に薄川金華橋下で20家族35人の参加で行われ、犀川漁協及び地区の方の熱心な指導の下で10匹以上釣られた家族もいました。

◆第41回里山辺地区文化祭
が、10月31日(土)・11月1日(日)に行われます。作品展は2日間で、里山辺公民館では、展示作品を募集していますので、お問合せください。
ステージ発表のほか、販売コーナー、福祉ふれあいフェスティバルは11月1日(日)の開催です。ぜひお越しください。
公民館主事 石川 和也